

# とやま R E N 市P連

シリーズ

親として子どもになにをしておあげられるか

- 子ども理解度チェックリスト
- 特集 学校指導要領が変わります

いかがですか、こんなPTA活動・委員会報告

『REN』が  
広報紙愛称に決定！

PTA会員にとって身近なものになる名前を募集したところ、多数の応募の中、市P連広報委員会で厳正なる審査をした結果、堀川小学校の吉田泰彦さんに決定いたしました。

多数の、応募ありがとうございました。

RENの名前の意味は（連・鍊・恋）という意味があります。

これからも親子・PTAの連携する、思いを込めて「REN」と決定しました。

RENを立山の山をイメージにしてイラスト風にして見ました。

これからも、広報紙の愛称「REN」をよろしくお願いいたします。



櫻尾小学校よさこい風景（本文P4）

# シリーズ

# 親と子供と子供もなにをいってあげられるか

最近、自分の子どもとどんな話をしましたか。小学生はまだ親を頼りにして甘えてくる子もいますが、中学生は、そろそろ独立心も芽生え、親との会話もうっとうしく思う子もいるでしょう。

最近では、携帯電話を与えている保護者の方も増えていますが、どのような条件で持たせているのでしょうか。テレビのインタビューでも携帯を持たせていけば居場所がわかるから大丈夫とか、いつでも連絡が取れるから大丈夫と発言している人をよく見ます。しかし、子どもたちが、誰と会話しているのかご存じですか。「アドレス帳を見せて？」と言ったら素直に見せてもらえないような信頼関係にありますか。

自分の子どもは、当然自分たちで守らなければなりません。そこで、保護者として自分の子どものことをどれだけ理解しているのかを再認識してはどうでしょうか。今回、チェックリストを作成してみました。どれだけ埋まるか試してみてください。

## 子ども理解度チェックリスト

- 好きな食べ物を知っていますか？
- 嫌いな食べ物を知っていますか？
- 身長・体重を知っていますか？
- 友だちの名前を五人以上あげられますか？
- 子どもの靴のサイズは何CMですか？
- 一週間に七回以上子どもと一緒に食事を食べましたか？
- 子どもが、今、興味のあることを知っていますか？
- 子どもの好きなタレント・キャラクターを知っていますか？
- 子どもの好きなテレビ番組は？



- 携帯電話の利用状況を知っていますか？
- 子どもの通っている通学路を知っていますか？
- 担任の先生の名前を知っていますか？
- 学校行事に参加したことがありますか？
- 子どもと一緒にゲームをしたことがありますか？
- 子どもが何年何組か知っていますか？
- 子どもが思い出に残っていることをご存じですか？
- 子どもの話を聞いてあげていますか？

- クラブ活動は何か知っていますか？
- 子どもの好きなゲームは？
- 子どもの読んでいる本は？
- 子どもの得意な教科は？
- 子どもをほめていますか？
- 子どもの良いところはありますか？
- 子どもの短所は何ですか？
- 子どもの将来の夢は？
- 誕生日は何月何日ですか？



結果はどうでしたか。お母さんたちは、チェックの数が多いかと思いますが、お父さんにも試してもらってください。チェックの少なかった人にも、これからもっと子どもたちに関心を持ってもらえるようにという提案です。

# 特集 学習指導要領が変わります ～授業がどう変わるのか

## 新学習指導要領では 授業時間数が増えます

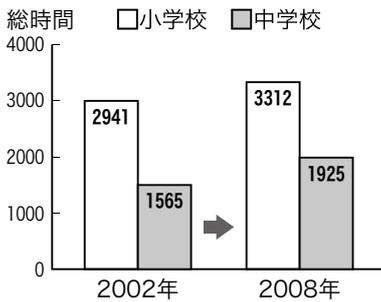


学習指導要領とは、文部科学省が告示する教育課程の基準のことです。学習指導要領は、小学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の各学校と各教科で実際に教えられる内容とその詳細について定められています。

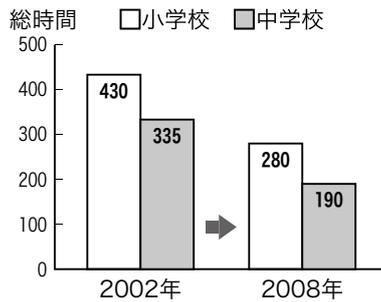
戦後、一九四七年に学習指導要領の試案ができてから、二〇〇二年まで七回の改正が行われてきました。二〇〇八年三月二十八日に文部科学省から学習指導要領が公示され、四月二十五日には、小・中学校学習指導要領の改訂に伴う平成二十一年度からの移行措置案が公表されました。

文部科学省は、平成二十一年度中に周知徹底を図り、平成二十一年度から可能なものは先行して実施するとしています。また移行措置期間中に、教科書の編集・検定・採択を行い、小学校は平成二十三年度から、中学校は平成二十四年度から新しい学習指導要領を全面実施することになります。

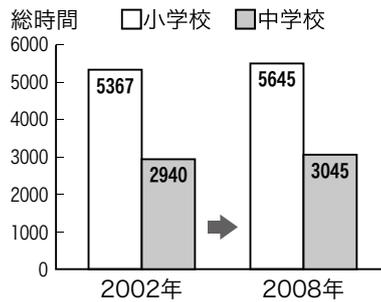
### 3. 主要科目の時間数が増える



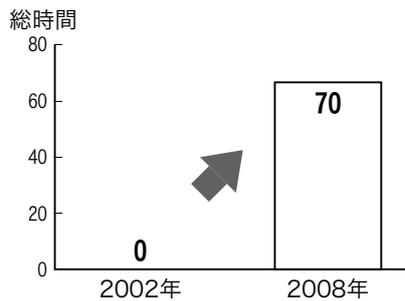
### 2. 総合的な学習の時間は減る



### 1. 総授業時間数は増える



### 4. 小学校にも英語の授業が入ります



#### これまでの経緯

二〇〇二年に改訂された現行の学習指導要領は、いわゆる「ゆとり教育」として鳴り物入りで導入されました。

教育内容を厳選し、内容を三割削減すること、「総合的な学習の時間」を新設し、基礎・基本を確実に身

に付けさせ、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」の育成を目標としていました。これに伴い、学校完全週五日制が実施されています。

しかし教育内容が大幅に削減されたことに、議論がわき起り、学力低下を指摘する声も大きくなりました。

そのうえ私立学校との格差は一層広がり、非難の声が

しています。また中学校での選択時間も削減されて総合的な学習の時間に統合されています。

もう一つの大きな変更点は、小学校から外国語(英語)の時間が取り入れられた点でしょう。小学五年生から、外国語に計七〇時間が割り当てられ、時間数としては週一時間ですが、初めて小学校で外国語が必修となっています。

また平成一五年からは、各学校の裁量で子どもたちの実情に応じ、学習指導要領に示していない内容をも加えて指導できることになっています。

総合的に見ると、現行の「ゆとり教育」から従来型教育に多少回帰した感もあります。

が、現行のゆとり教育の精神である「生きる力」をはぐくむという点では、大幅に変更されてはいないと言えます。

#### まとめ

今回の学習指導要領の改訂は、ゆとり教育の一頓挫をも意味しています。ゆとり教育の是非に関しては、たいへん難しい問題を含んでいますが、総授業時間数の減少が他にしわ寄せをもたらして、かえって時間的ゆとりがなくなつたことは否めないと考えます。

その意味では、ゆとり教育の理念を残したまま授業時間数を増加し、主要科目・外国語の時間数を確保している今回の指導要領はバランスが取れていると見ることもできます。

これが子供たちに良い結果をもたらすかどうかは今後の教育現場と家庭教育にかかっているでしょう。

## いかがですか？ こんなPTA活動

### 校舎改築記念式典&演奏会

in 城山中学校



三月二十二日(土)、城山中学校の校舎改築に合わせて校舎改築記念行事が開催されました。これに先立ち自治振興会を始めPTAと地域の方々が協力して募金活動を展開し、新校舎にふさわしい施設整備と吹奏楽部で使用する楽器の購入を実現しました。ご協力頂いた皆様にはこの場を借りまして厚く御礼申し上げます。

記念行事では元NHK交響楽団の秋山鴻市氏をお招きし、城山中吹奏楽部と地元楽団「速星フライデー」との演奏会が催され、大変な盛り上がりでした。

### 先生と膝を交えて！

【月岡中学校】

六月二十日(金)に「先生と膝を交えて語らんまい会」が行われました。学年ごとに、先生と一緒に円陣をくみ、各テーマをもとに日頃の子供たちの様子や先生方のこれまでの経験談などを話し合いました。



これからも、親の目、先生方の目とたくさんの目で、日々成長する子供たちを見守っていききたいと思っています。

### 子どもと遊ぼう！

【奥田北小学校】

六月十四日(金)に三年生PTA親子活動として、男子プロバスケットボールの富山グラウジーズによる「子どもと遊ぼう！プロジェクト」が開催されました。

石橋育成コーチと選手が講師となり、子供と保護者約九十人にドリブルやパスの基本プレーを熱心に指導していただきました。最後にみんなで記念写真を撮って、とても楽しい時間を過ごすことができました。



### 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」

in 東部中学校

六月十六日(月)～二十日(金)の一週間、各事業所のご協力を得て十四歳の挑戦が実施されました。

我が校は『未来に向かって一歩前進・輝け我ら東中生』のスローガンを掲げ、子供たちが初めて体験する活動を通し、社会での関わり方と大変さを実感する、有意義な挑戦を行うことができました。



この経験によって、学ぶことへの大切さや意欲を持つて進む子供たちの成長を今後も見守っていききたいと思っています。

### ごんだ餅をイーディングウ

【榎尾小学校】

六月八日(日)、地域住民をあげてのごんだ祭りが催されました。ごんだ祭りは、もち米とうるち米をまぜて作るごんだ餅に由来します。お父さんと子供たちで十六臼つき、お母さんたちがまるめて、ごんだ汁ときな粉餅にしました。

準備している間、一・二年は「ドレミのうた」を振り付けつきで歌い、三・四年は「あしたがあるさ」を歌とリコーダーで合奏し、五・六年はエネルギーッシュな「よさこい」を披露し、お祭りを盛り上げてくれました。

その頃にはごんだ餅も出来上がり、ツブツブの食感を楽しみながら皆でおいしくいただきました。



### 広報実技研修会開催

【富山市P連】

五月三十一日(土) 新保文化会館にて、『親しまれる広報紙づくり』をテーマに、県P連アドバイザーの吉田光男氏、釜谷辰也氏を講師に招き委員会の進め方や広報紙作成の手順やポイントをユーモアを交えながら丁寧に教えていただきました。

各PTA会員の皆様には、この研修会で学んだ事を生かし、よりよい広報紙を作っていただきたいと思っております。



### 編集後記

シリーズ『親として子どもに何をあげられるか』が今年度の年間テーマです。本紙にあるチェックリストで、子どものことを親はどれだけ理解しているか、私も挑戦してみました。ところが、思ったよりチェックの数が少ないのにびっくりしました。子どものことを親は理解しているようで理解していないのに改めて気がされました。今後、親子関係がより良いものとなるための参考になればと思います。



富山市P連 会長  
和田 弘

豊かな心で明るい子どもたちを育てよう  
今年度も会長職を拝命いたしますことに新たな緊張感を持ってまいります。さて昨年度は、中学校の学校選択制、小学校の統廃合などがありました。子どもたちを見守る地域性が薄くなってきたという不安、安全が今までより難しくなってくるのが心配されます。各ブロックから役員が集まり役員会を開催しております。情報、御意見を私たちに提供していただきたいと思います。よろしくお願いたします。